

大学生数が過去最多！ 短大生数は32年連続減

2026年大学受験生数も予測

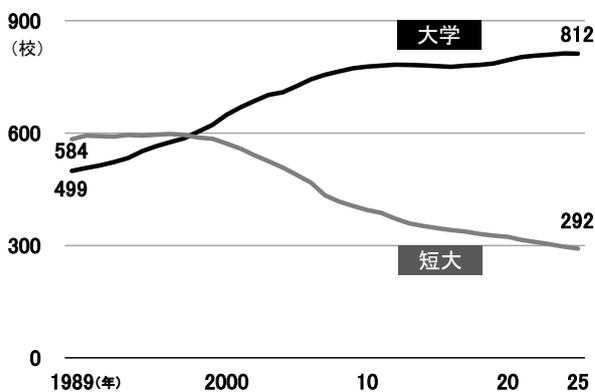
旺文社 教育情報センター 2025年10月2日

2025年度「学校基本調査」速報が公表された。大学生数が増加した一方で、短大は校数・学生数ともに減少が続く。本稿では「学校基本調査」速報に基づき、2025年度の大学数・短大数、学生数などの基礎データを経年データとともに概観するとともに、弊社による次年度以降の大学受験生数予測を示す。

◎「学校基本調査」(文部科学省)

- ・学校教育行政に必要な基本的事項を明らかにすることを目的として、幼稚園・小学校・中学校・高校・特別支援学校・専修学校・大学・短大・高等専門学校など全学校を対象として学校数、在学者数、入学者数、卒業生数、入学の状況・卒業後の状況、教員数などを調査。1948年度(昭和23年度)から毎年実施されている。
- ・「速報」では学校数・在学者数・教職員数などを公表。卒業後の状況など全項目の集計結果は、12月に確定値として公表予定。

大学数、短大数の推移



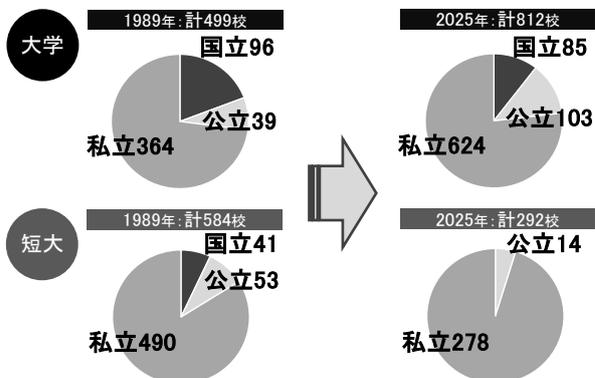
1989年からの36年間で、 大学は1.6倍、短大は半減

2025年の大学数(大学院大学を含む)は対前年1校減の812校(国立-1。東京医科歯科大と東京工業大が2024年10月に統合)、短大は同5校減(公立-1、私立-4)の292校。

短大は減少の一途で、1997年から29年連続の減。大学と短大の校数は1998年に逆転した。近年、短大は募集停止が相次ぐ。2025年は23校が募集を停止。2026年も23校が募集停止を公表しており、今後も校数減が続く。

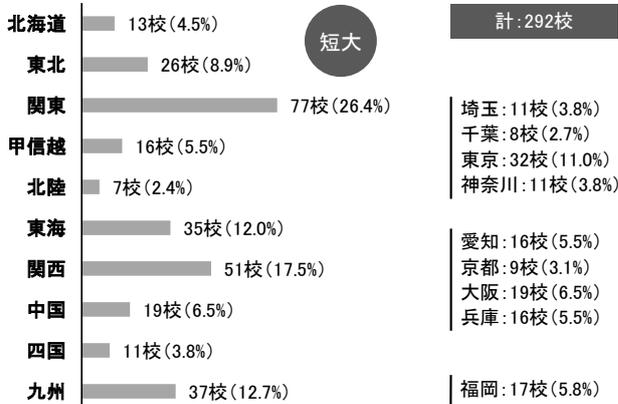
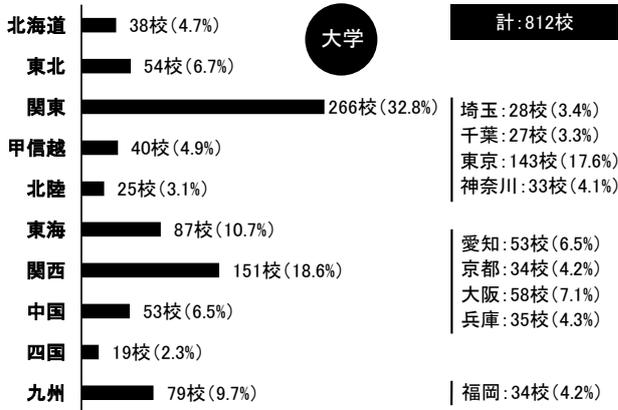
設置者別では大学・短大とも私立が大半を占める。占有率推移(1989年→2025年)は、大学:72.9%→76.8%、短大:83.9%→95.2%。公立大学の増加も目に付く。同様に占有率は7.8%→12.7%となっている。

なお18歳人口は1989年193万人、直近のピークである1992年が205万人だったのに対して、2025年は109万人まで減少している。



※大学に大学院大学を含む。※学生募集停止の大学・短大も正規の廃止手続きが完了していない場合は含む。※通信教育のみを行う大学・短大は除く。

2025年度 大学・短大のエリア別の設置状況



大学設置は大都市圏に集中。 短大も同様だが、 大学よりは地方に分散

東京にある大学が143校と突出して多い。その数は、関西全体の151校に並ぶほどだ。首都圏1都3県合計では231校で占有率は28.4%。日本の大学の4分の1超が首都圏にある計算になる。他エリアを見ても、愛知・京都・大阪・兵庫といった三大都市圏への集中が見られる。

設置者別に大学数が多い都道府県は、国立: 東京11校・北海道7校、公立: 北海道7校・広島5校、私立: 東京130校・大阪53校など。

短大も首都圏1都3県合計の占有率が21.2%を占めるなど大都市圏への集中は見られるが、エリア別の占有率を大学と見比べると、地方に分散していると言えよう。

★都道府県別データはp. 4に掲載。

※エリア・都道府県は、大学・短大の本部所在地による。
※大学に大学院大学を含む。
※学生募集停止の大学・短大も正規の廃止手続が完了していない場合は含む。 ※通信教育のみを行う大学・短大は除く。

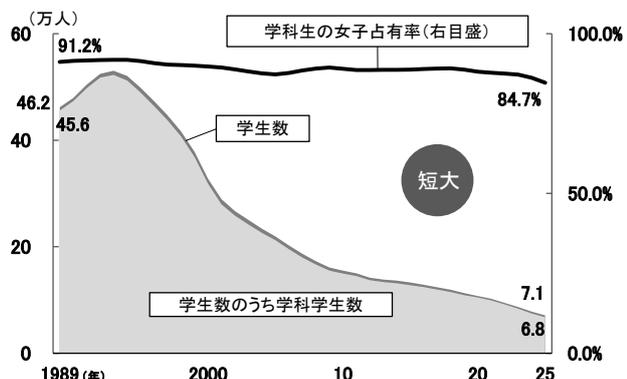
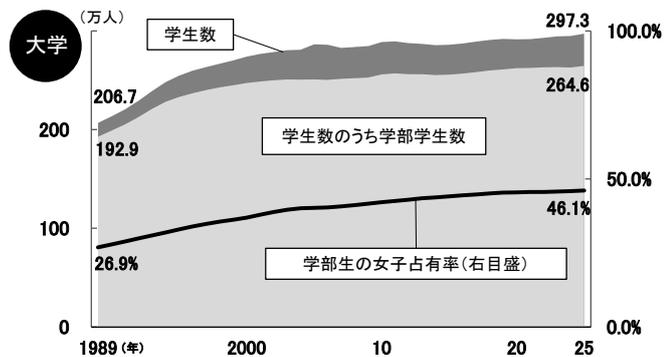
大学・短大の学生数 & 女子占有率の推移

大学の学部学生数が過去最多。 女子の人数も最多

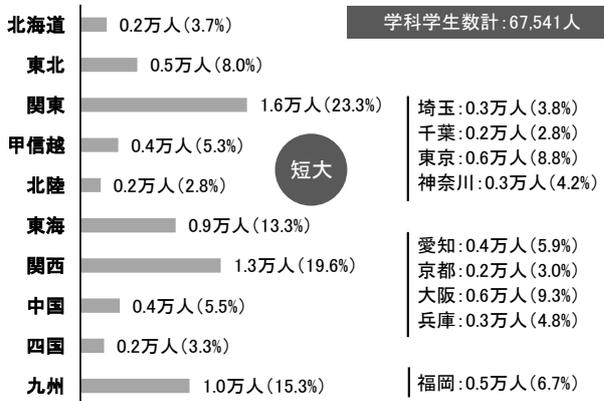
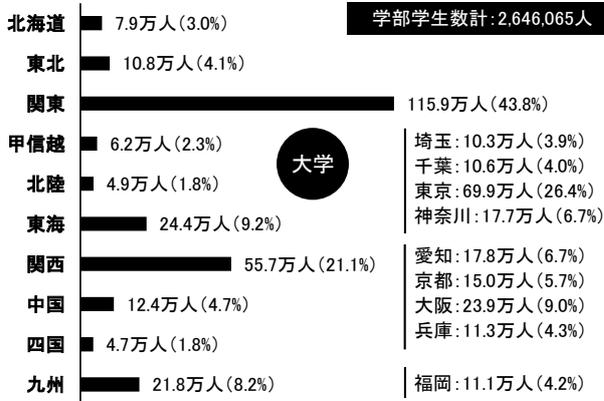
2025年の大学の学部学生数は10年ぶりに減少した前年から反転。1.8万人増加し、過去最多の264.6万人。設置者別では、国立: 43.6万人、公立: 15.0万人、私立: 206.1万人。私立の学生が圧倒的に多く、77.9%を占める。女子の学部学生数は対前年1.5万人増の122.0万人で過去最多。占有率46.1%も過去最高。人数・占有率のいずれも44年連続の上昇だ。

他方、短大の学科学生数は32年連続で減少。前年より7.2千人減の6.8万人となった。

※学生数には大学院生(大学の場合)、別科・専攻科の学生、聴講生等を含む。 ※通信教育の学生は含まない。



2025年度 大学(学部)、短大(学科)のエリア別の学生数



三大都市圏に集中する学部学生。とりわけ東京が際立つ

大学の設置状況と同様に、学部学生も三大都市圏に集中している。首都圏1都3県と愛知・京都・大阪・兵庫の合計占有率は66.7%。なかでも東京の人数の多さは際立ち26.4%を占め、関西全体の占有率を超える。

これら大都市圏には私立大学が多数あり、私立の学生の占有率は高率だ（全国平均77.9%に対して埼玉91.7%、千葉89.1%、東京92.5%、神奈川92.6%、愛知84.8%、京都85.7%、大阪86.9%、兵庫81.8%）。

グラフに示した都道府県に次いで学部学生が多いのは、広島5.3万人、宮城4.8万人、岡山3.7万人と続く。

短大の学科学生の三大都市圏合計の占有率は42.5%で、集中度は大学（66.7%）ほどではない。

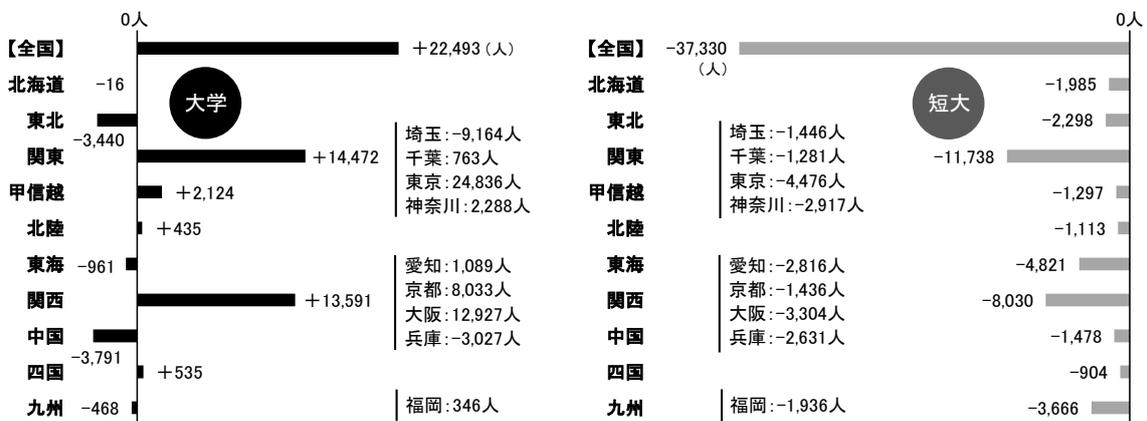
★都道府県別データはp. 4・5に掲載。

※エリア・都道府県は、大学の学部、短大の学科所在地による。
※ここでは図示していないが、大学では他に「外国12人」がある。
※通信教育の学生は含まない。

2025年度の大学(学部)、短大(学科)のエリア別の学生数を2020年度と比較した増減

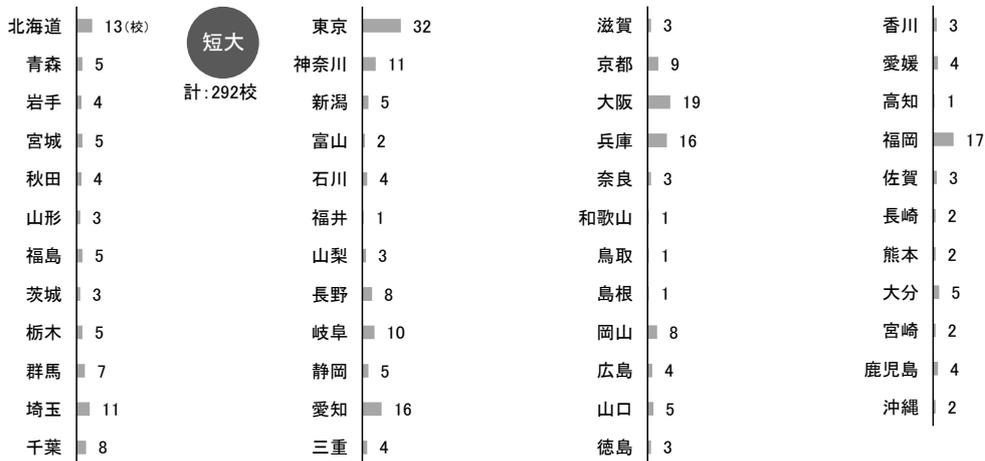
東京、京都、大阪の学部学生増が顕著

大学の学部学生数は5年前（262.4万人）から2.2万人増加（0.9%増）。関東、関西での増加が目を引くが、どの県も増えたわけではない。茨城、群馬、埼玉、滋賀、兵庫、奈良が減少した一方で、東京、京都、大阪の学生増が群を抜く。なお、47都道府県中、25道県で学部学生は減少した。同様に短大を見ると、学科学生数は5年前（10.5万人）から3.7万人減少（35.6%減）。全エリアとも減だ。



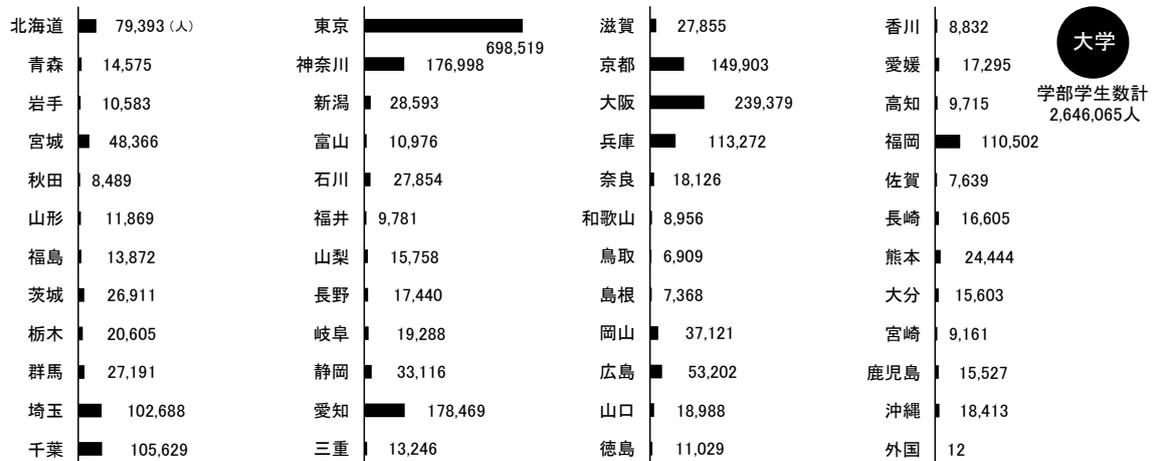
※エリア・都道府県は、大学の学部、短大の学科所在地による。 ※ここでは図示していないが、大学では他に「外国12人増」がある。 ※通信教育の学生は含まない。

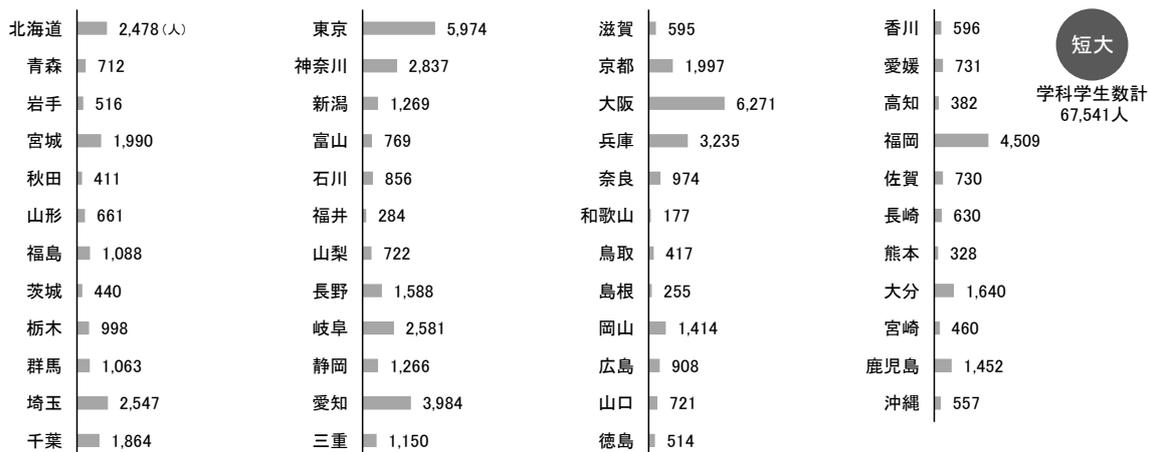
2025年度 大学・短大の都道府県別の設置状況



※都道府県は、大学・短大の本部所在地による。 ※大学に大学院大学を含む。 ※学生募集停止の大学・短大も正規の廃止手続が完了していない場合は含む。
※通信教育のみを行う大学・短大は除く。

2025年度 大学(学部)、短大(学科)の都道府県別の学生数





※都道府県は、大学の学部、短大の学科所在地による。 ※通信教育の学生は含まない。

ここまで「学校基本調査」速報に基づいて大学数や学生数を示した（大学数に大学院大学や正規の廃止手続未完了校を含む）。これとは別に、2025年4月の学生募集を実施した大学に関して、大学数、学部・学科数や学問分野別の設置状況などに関する分析を、2025年7月15日に弊社教育情報センターから配信している（大学数に大学院大学、募集を停止した大学を含まず、学士の学位が取得できる大学校を含む）。[こちらの記事](#)も参照していただきたい。

2026年入試の「大学受験生数」は68.2万人と予測。 通信制高校からの受験生も含む

最後に、「学校基本調査」で公表された高校の生徒数や弊社入試動向分析などを基に大学受験生数予測を示す。18歳人口は今後長期的には減少していくものの、2026年は一時的に増加した前年と同水準で推移。高校生の現役志願率は引き続き上昇する見通しで、2026年入試の大学受験生数は68.2万人と予測する（対前年1.6%増）。

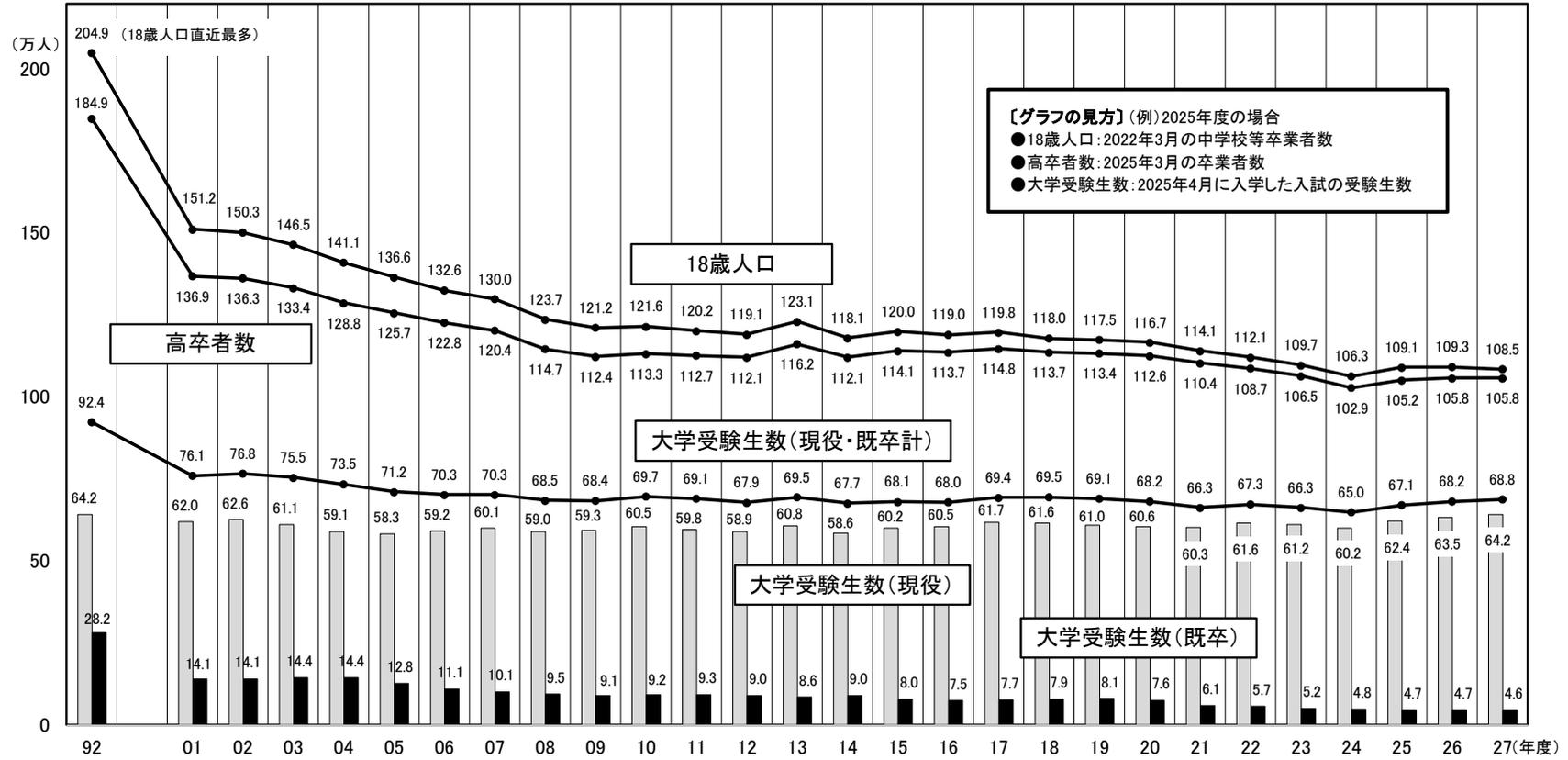
なお、本予測には、近年生徒数が急増している通信制高校（2025年の生徒数：30.5万人 [5年前の1.5倍]）をはじめ、特別支援学校高等部などからの受験生も含む。

(2025.10 加納)

次ページに「18歳人口&高卒者数&大学受験生数 推移」グラフを掲載。

18歳人口 & 高卒者数 & 大学受験生数 推移

(株)旺文社 教育情報センター
2025年10月



大学現役志願率(%)	34.7	45.3	46.0	45.8	45.9	46.4	48.2	49.9	51.5	52.8	53.4	53.0	52.6	52.4	52.3	52.7	53.2	53.8	54.2	53.8	53.8	54.6	56.7	57.4	58.5	59.3	60.0	60.7
大学現役入学率(%)	54.2	77.2	76.3	76.7	78.3	81.8	83.5	84.9	85.8	86.0	85.9	86.0	86.5	86.2	87.4	88.0	88.0	87.5	87.0	87.8	89.4	91.0	91.5	92.5	92.7	92.9	93.2	93.5

【注】文科省「学校基本調査」より算出。2024年以前は実数、2025年以降は旺文社予測。「18歳人口」…3年前の中学校、中等教育学校前期課程、義務教育学校の卒業生数・修了者数合計。「高卒者数」…全日制・定時制高校、中等教育学校後期課程、通信制高校、特別支援学校高等部の卒業生数・修了者数合計。「大学受験生数」…左記学校および高認合格者の大学受験生数合計。高認合格者は便宜上、共通テスト志願者数を大学受験生数とみなす。「大学現役志願率」…新規高卒者における大学受験生の割合。「大学現役入学率」…大学現役受験生における大学入学者の割合。